

港区区政会議 防災・防犯部会

【2年度運営方針の
中間振り返りについて】

令和2年11月26日

港区運営方針 重点的に取り組む主な経営課題2

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心防災

○ 防災対策の強化

○ 防犯対策の強化

快適なまちづくり

○ 歩行や移動の安全性の確保

○ 生活環境の向上と改善

戦略その1 防災対策の強化

【めざす状態】

自助・共助・公助の役割分担のもと、大規模災害時の防災対策が進んでいる

【令和2年度の目標(アウトカム)】

○「災害時に地域で助け合うことができると思う」と答えた区民の割合を70%以上とする

〈状況〉 ㉙ 53.8% ⇒ ㉚ 47.0% ⇒ ㉛ 49.0% ⇒ ① 52.2%

○「自分の避難場所を決めている」と回答した区民の割合を80%以上とする

〈状況〉 ㉙ 71.1% ⇒ ㉚ 68.1% ⇒ ㉛ 67.1% ⇒ ① 69.8%

○津波来襲時想定避難人口を上回る避難場所の確保を、地域間連携による避難計画を含めて、全地域で達成する

〈状況〉 ㉙㉚㉛ 全地域で達成 ⇒ ①全地域で達成

(参考)港区津波避難施設確保状況[収容人数/避難者数] 昼間:205.5%、夜間:225.8%

戦略その1 防災対策の強化

具体的な取組

- ① 地域防災の活動支援
- ② 防災リーダーの育成
- ③ 津波避難ビルの確保
- ④ 福祉避難所の設置運営支援
- ⑤ 防災広報・啓発
- ⑥ 津波による浸水区域外における災害時避難所等の確保

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

①地域防災の活動支援

- ・避難所開設訓練を実施した地域（0地域）
- ・防災学習会を実施した地域（2地域）
- ・今後、防災訓練（避難所開設訓練）及び防災学習会を実施する予定の地域（6地域）



避難所開設訓練



防災学習会

【令和2年度の目標】

地域の自主防災組織が主体的に防災訓練（避難所開設訓練）及び防災学習会を実施した地域の数：全地域（11地域）



戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

②防災リーダーの育成



- ・新人地域防災リーダー研修会(調整中)
- ・中学校における防災学習会(11月:1校実施予定)

新人地域防災リーダー研修会



ジュニア防災リーダー
養成講習



【令和2年度の目標】

防災学習を受けた中学生のうち「災害時の役割等を理解した」と答えた生徒の割合: 85%以上

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

③津波避難ビルの確保

津波避難ビルの指定について働きかけ実施中

(参考: 区内の津波避難ビル 108箇所 R2.9.30現在)



【令和2年度の目標】

新たに指定した津波避難ビルの数: 2箇所

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

④福祉避難所の設置運営支援



福祉避難所の設置・運営訓練等の実施に向けて調整中

避難行動要支援者の
福祉避難所の
受入訓練



【令和2年度の目標】

福祉避難所の設置・運営訓練等を実施した数： 5施設

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

⑤防災広報・啓発

- 「広報みなど」8月号で防災特集号を発行
(保存版防災マップ)



(防災マップ、台風・大雨に備える、地震に備える、コロナ禍における避難について)

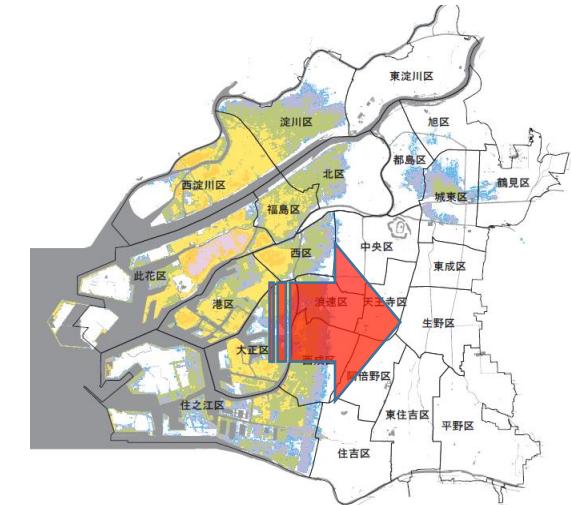
【令和2年度の目標】

「災害の備えとして港区の広報紙やホームページが参考になった」と答えた区民の割合： 60%以上

戦略その1 防災対策の強化 具体的取組

⑥津波による浸水区域外における災害時避難所等の確保

大阪市立大学との官学連携WGおよび市内24区と、津波浸水により区外へ避難が必要となる西部8区（西淀川区、此花区、港区、大正区、住之江区、淀川区、福島区、西区）の津波対策として、受入区となる16区（中部9区、東部7区）で避難生活を送るための災害時避難所等の確保に取り組む。



【令和2年度の目標】

- ・西部8区の津波対策となる2次避難・受入計画(素案)を作成
 - ・2次避難・受入計画(素案)に基づく西部8区による図上訓練の実施
 - ・上記により「2次避難・受入計画(案)」を作成

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

戦略その2 防犯対策の強化

【めざす状態】

区内の街頭犯罪や子どもが被害者となる事案の件数が減っている。

【令和2年度の目標(アウトカム)】

○区内の街頭犯罪発生件数が前年を下回る

〈状況〉 ②8 550件 ⇒ ②9 584件 ⇒ ③0 432件 ⇒ ① 450件

戦略その2 防犯対策の強化

具体的な取組

①地域防犯・安全対策 啓発



戦略その2 防犯対策の強化 具体的取組

① 地域防犯・安全対策

- ・警察と連携して、ホームページ等で区内の犯罪情報や防犯意識を高めるための情報を発信【改定】
(ホームページ、ツイッター、区役所1階行政モニターで情報発信を実施)
- ・子ども見守り隊活動の実施校下:11校下
- ・街頭防犯カメラの新設:4台
- ・地域安全センターとの連携強化:12箇所

【令和2年度の目標】

防犯意識が向上した区民の割合:前年(50.3%)を上回る

安全・安心・快適なまちづくり

4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

【めざす状態】

- ・弁天町駅前交差点において通行の改善が図られている。

【令和2年度の目標(アウトカム)】

○車いす利用者の国道43号の横断による年間交通事故0件を継続

〈状況〉 ②8 0件 ⇒ ②9 0件 ⇒ ③0 0件 ⇒ ①0件

戦略その3 歩行や移動の安全性の確保 17

具体的取組

- ①弁天町駅周辺のバリアフリーに向けた取組

戦略その3 歩行や移動の安全性の確保 具体的取組

①弁天町駅周辺のバリアフリーに向けた取組

車いす横断支援の今年度の実績:1回(令和元年度:65回)

会議開催に向け、関係先と調整中

【令和2年度の目標】

基本構想に基づく取組に関する関係者間の進捗把握及び取組の促進

安全・安心・快適なまちづくり 4つの戦略

安全・安心

- 防災対策の強化
- 防犯対策の強化

快適なまちづくり

- 歩行や移動の安全性の確保
- 生活環境の向上と改善

戦略その4 生活環境の向上と改善

【めざす状態】

- ・まちの美化や生活環境の向上など、よりよい生活環境づくりが進んでいる。

【令和2年度の目標(アウトカム)】

「生活環境がよくなつた」と答えた区民の割合を41.5%以上とする

〈状況〉 ②8 39.4% ⇒ ②9 33.8% ⇒ ③0 38.1% ⇒ ① 42.6%

戦略その4 生活環境の向上と改善

具体的取組

①特定空家対策



戦略その4 生活環境の向上と改善 具体的取組

①特定空家対策

通報のあった特定空家の現地調査・所有者調査・情報提供・助言等を実施中(新規6件 9月末現在)

【令和2年度の目標】

区民からの通報・相談のあった空家の調査を実施し、空家の状態に応じて、所有者等に適切な指導を実施

- ・周辺の特定空家等に不安などを感じている区民の割合:前年度(12.9%)以下とする
- ・特定空家等の解体や補修等による是正件数:5件以上(7件 9月末現在)